

第23回日本IVR学会中国四国地方会世話人会議事録

(平成21年9月5日、広島大学医学部広仁会館中会議室にて)

1. 前回世話人会の報告が行われた。
2. 日本IVR学会の各種委員会報告があった。
3. 会計報告が行われ了承された。
4. 地方会開催費用について、以前の日本IVR学会からの20万円の補助はなくなった。地方会事務局からの補助は、現行の10万円から15万円程度に引き上げる案が提案され、了承された。
5. 年会費不払い者について、各大学から関連病院の不払いの先生方に継続か退会の確認をお願いした。また、自然退会の規則（5年未納の方は自然退会にする）を作り、会則に入れることが了承された。
6. コメディカル、看護師、技師に学会への入会を勧める（年会費0円、地方会参加費1000円）。これらを、ホームページ、プログラムに掲載して広報活動を行う。
7. 世話人辞退希望者として、今井茂樹先生（川崎医科大学）、河野良寛先生（岡村一心堂病院）が了承された。これに代わり新世話人として伊東克能先生（川崎医科大学）、内ノ村聡先生（香川医科大学）、平木隆夫先生（岡山大学）、稗田雅司先生（広島大学）、柿沢秀明先生（広島大学）が推薦され了承された。
8. 次回開催校は岡山大学、次々回は香川大学の予定である。次回開催の岡山では、地方会終了後RFA談話会が行われる
9. 今後の開催場所について、固定を希望する意見もあるが、とりあえず現状のまま各大学の持ち回りで行うことになった。また今後も議題として考慮していくこととなった。
10. 教育セミナーの一環として、若い先生たちが交流できる会（夏季、冬季セミナーというような形で）や、施設間で交流できる会を作ろうという提案があった。これは、次回の議題のひとつとして話合うことになった。

(文責 柿沢 秀明)